

2019年知多市の5大ニュース

今年の知多市の5大ニュースをまとめました。

- 1 佐布里池耐震補強工事はじまる（1月12日）
佐布里の魅力のひとつでもある佐布里池の水が、耐震補強工事実施のため、昭和40年（1965年）の完成以来はじめてすべて抜かれ、湖底が露わになりました。完成は、2020年度の予定。
- 2 江藤さんはじめ3人をふるさと観光大使に委嘱（5月19日、7月23日）
女優の江藤あやさん（旭南中学校出身）、シンガーソングライターのかとう寛之さん（中部中学校出身）を5月19日に、本市長浦に宿舎を置く片男波部屋の玉鷲関を7月23日に、ふるさと観光大使に委嘱しました。
- 3 全小中学校の普通教室でエアコンの利用はじまる（7月1日）
当初の予定を前倒して（当初は中学校令和元年、小学校令和2年度）、全ての小中学校普通教室にエアコンの設置が完了し、7月から利用を始めました。
- 4 （公財）愛知県サッカー協会と基本協定書を締結（7月26日）
サッカー場の整備と、スポーツを通じた地域の活性化及び交流の促進などを図るため、基本協定を県サッカー協会と締結しました。
- 5 「佐布里梅」を市の天然記念物として文化財指定（10月10日）
佐布里梅は、知多市の発展や歴史を語る上で欠かすことができないもので、明治時代以降、佐布里地区の生業や観光業に大きく寄与してきま^{なりわい}した。

1



2



玉鷲関
知多市ふるさと観光大使委嘱式

3



4



5

